

夏休みが終わり、生徒たちの元気な姿が帰ってきました。ご家庭でのご指導をいただき、事故もなく無事に夏休みを終えることができたことに感謝しています。学校では前期の成績を確定する時期になっています。特に3年次生はこれからの進路活動に成績が直結するので真剣です。今年は夏休み中から学校に登校する生徒の姿が目立ちました。就職の面接練習や大学のAO入試対策で登校する生徒が多かったと感じています。高校生の求人が減少していること、少子化の影響で大学が広き門となり、大学入試の多様化も進んでいることが考えられます。進路をきめる大事な時期が始まっています。

【本校を会場に公私合同学校説明相談会を開く 8月6日（土）】

8月6日（土）に本校を会場に鎌倉湘南地区の公私合同学校説明相談会が行われました。県立学校15校、私立高校14校、合計29校が集まったの説明会でした。会場は1教室に1校の割り当てを行い、使える教室は全て使った説明会でした。西館（1年次生などの教室）を私立高校、東館（2・3年次生などの教室）を県立高校が使いました。各会場とも各校が工夫した説明を行っていました。3,410人の中学生や保護者が来校、県立高校だけの相談件数は6,527件でした。したがって参加した人はそれぞれ2校程度の県立高校の説明を聞いたこととなります。来校者からは学校全体がきれいという感想を貰いました。会場費から廊下と階段のワックスがけの費用を支出しました。学校が綺麗になって戻ってきました。

【本年度第1回 学校説明会を行う 8月20日（土）】

湘南台文化センターを会場に本年度第1回の学校説明会を行いました。本校の生徒が司会や受付、会場案内や選択科目の説明を行いました。説明会に来てくれた中学生、保護者は480人、熱心に本校の説明と入試の情報を聞いていました。この時期から一斉に各校の個別の説明会が開催されます。学区がなくなりましたからどこを受検してもいいこととなります。つまり、それだけ進路先を選択することが難しくなっていることとなります。まして、県立高校にもさまざまなタイプの高校があるので、なかなか一つに絞ることが難しいと思います。中学3年生の進路選びが始まっています。次回の本校の説明会は11月26日（土）を予定しています。

【桜美林大学と教育連携を結ぶ 8月25日（木）】

大学の優れた教育力を本校の生徒に体験させたいという思いから、東京都町田市にある桜美林大学と教育連携を結びました。これにより、本校の生徒が桜美林大学の提供講座を受講することが出来るようになります。また、桜美林大学の教授陣が本校に来校、生徒に学習指導することも可能となりました。特に、桜美林大学は演劇に優れた教授陣を要しておりますので、本校の演劇の授業で利用したいと考えています。高校生から本物の、高いレベルの学習体験をさせることによって、学習や体験の幅を広げ意欲を高めて行きたいと考えています。本校を含む総合学科高校では日本大学生物資源学部、田園調布大学、カリタス短大でも同様の学習体験が出来るように協定を結んでいます。

【3年次生 面接試験説明会、推薦入試説明会を行う 9月6日（月）】

前期期末試験が終わると、いよいよ前期成績の確定時期になります。3年次生にとってはこれから発行される調査書の成績が決まることになるので、この時期のテストはいつも以上に緊張します。さて、前期の成績確定を受けて3年次生の進路活動も本格化するようになります。すでに就職やAO入試では活動が始まっていますが、ほとんどの生徒が前期の成績確定を受けて進路活動に入っていきます。

進路実現のための近道はありませんし、特別なことでもありません。授業をしっかり受けて学力を高めること、時間やルール・マナーを守って生活すること、そして自分の進路選択の理由や目標をしっかり言う発信力が求められています。毎日の学校での生活をしっかりするという基礎基本を大切にして、その延長にある進路の実現を達成してほしいと思います。